

# 薬物から身を守るために自分を大切にしよう!

Q.

覚醒剤や大麻、危険ドラッグを使用すると体にはどんな悪影響があるのですか?



A.1

覚醒剤は、一時的に気分が高まり、自信が出て、疲労感を取ったように感じると言われていますが、それは見せかけのものです。効果が切れると激しい疲労感、ゆううつ感に襲われます。繰り返し使用すると、幻覚や妄想に襲われます。

A.2

大麻は害が少ないとの情報はまちがいです。大麻に含まれる成分には幻覚作用があり、繰り返し乱用すると記憶障害を起こしたり、精神異常をきたし、意欲や忍耐力が低下し、仕事や学校が続かなくなることもあります。また女性も男性も生殖器官に異常がおこります。

A.3

危険ドラッグには、何が入っているかわかりません。これを人体に摂取することにより意識障害、嘔吐、けいれん、呼吸困難などが引き起こされます。救急搬送や死亡事故につながる大変危険な薬物です。

とても危険で怖いんだね



「ダメ。くま」君  
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

## 体験談

薬物乱用者本人と家族の体験談です

MDMAを飲んだら眠くなってしまった。頭が回転しなくなり気分が落ち込んでしまい、学校の先生の話が1割も頭に入らなくなってしまった。もう6ヶ月もたつのに一向に元に戻らない。つらくて仕方がない。死んだほうがましだ。

【公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター資料より】

17才  
女子高生  
本人

息子の生活がおかしいと感じるようになったのは1年前のことです。息子の部屋から枯れ草を焼いた様な匂いがするようになり、その匂いがした後は息子の目が赤く腫れ、涙も止まらなくなり、酒を飲んだ時の様な状態になり、息子が何か変な薬をやっているのではないかと感じるようになったのです。そこで、息子がいない時に部屋を調べたところ、植物の葉を乾燥させた物が入った袋が出てきたのです。そこで不安を感じ、妻と一緒に直接問いただしました。息子は「絶対にやってないから、信じてくれ!」と言っていたのです。私達はその言葉を信じてみることにしました。ところが数ヶ月前、警察官が息子を訪ね、部屋から大麻を発見し逮捕していきまし。その後警察官の方から、息子が自分が犯した罪を正直に認めて反省しているという内容を聞いており、現在は拘留所において、公判を待つ身です。

【厚生労働省資料より】

22才  
男性の  
父

## 相談窓口のご案内

県精神保健福祉センター ☎045-821-6937  
(祝日除く月曜、火曜13:30~16:30) (依存症相談)

県薬務課 ☎045-210-4972

管轄の保健福祉事務所・保健所

県警本部 警察総合相談室 ☎045-664-9110

県警 少年相談窓口 ☎045-641-0045  
ユーステレホンコーナー ☎0120-45-7867 (フリーダイヤル)

管轄の警察署

関東信越厚生局麻薬取締部横浜分室 ☎045-201-2022

横浜いのちの電話 ☎045-335-4343

川崎いのちの電話 ☎044-733-4343

※匿名で相談できます。まずは電話をかけてください。

あなたの人生を守るために

# 薬物

について知っておかなければいけないこと



STOP!  
薬物乱用!!

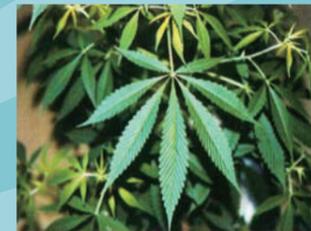
薬物乱用とは、もともと病気の治療などに使う医薬品や、塗料などの工業用の薬品、その他一般にはよく知られていない薬物などを遊びや快感を求めめるために使用することをいいます。このような目的で薬物を使用する行為は、たとえ1回でも乱用にあたります。

危険な薬物は次のような別名で呼ばれています。いろいろな別名が私たちの警戒心を惑わせます。



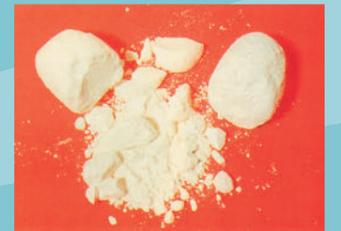
覚醒剤

エス スピード アイス シャブ など



大麻

ハッパ 野菜 クサ フロッキー など



ヘロイン

ペー チャイナホワイト ジャンク など



コカイン

コーク スノウ クラック など



MDMA

エクスタシー バツ など



危険ドラッグ

お香 グミ クッキー など

危険ドラッグとは

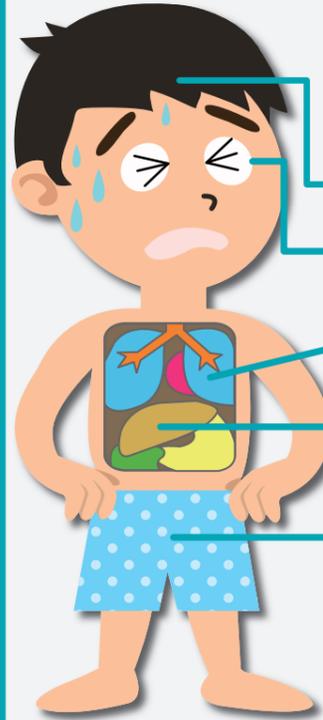
「合法」として宣伝して、グミやクッキーなどの食品や電子タバコのカートリッジのような形態で、いかにも安全な物であるかのように販売されています。これらには、法律で規制されている麻薬や指定薬物等の成分が含まれているものがあります。その危険性は麻薬や覚醒剤と変わらないものも多く、乱用により死亡することもあります。

神奈川県・  
薬物クリーン  
かながわ推進会議

神奈川県は薬物クリーンかながわ推進会議と協同で、薬物乱用防止活動を行っています。

# 薬物乱用による害

薬物乱用は身体に様々な悪影響を引き起こします。



脳 ⇒ 委縮する。

眼 ⇒ 眼底出血がおこる。(視力低下、失明)

気管支・肺 ⇒ 急性気管支炎で死亡することもある。

骨髄 ⇒ 赤血球が作られなくなる。貧血になる。

肝臓 ⇒ 食欲不振、黄疸、腹水がおこる。

生殖器 ⇒ 委縮する。生理不順、生殖能力の低下。

その他の害として、薬物を注射で乱用する場合、  
 いろいろな感染症(エイズ、肝炎など)の原因になります。

# 薬物乱用のもっとも恐ろしい特徴は依存性と耐性です。

このことによって使う量や回数が増えていき危険なサイクルに陥ります。  
 「1回くらいなら」という気持ちがああなたの人生に悪影響を及ぼします。



これらの違法な薬物を使用すると...



見せかけの元気  
 すごく幸せ♪



抑うつ地獄  
 イライラ  
 疲労感

依存性...  
 耐性...  
 脅迫的使用...

元の生活には  
 なかなか戻れません

# 医薬品の過剰摂取(オーバードーズ)について

医薬品を、決められた量を超えてたくさん飲んでしまうと、身体に大きなダメージを与えたり、

やめられなくなったりする恐れがあります。

悩みや辛い気持ちは一人で抱えずに、ぜひ相談してください。

あなたの話を聞いてくれる場所がいくつもあります。

# 薬物乱用は重大な犯罪です!!

日本には薬物乱用から国民の健康と安全を守るため「麻薬及び向精神薬取締法」「大麻草の栽培の規制に関する法律」「覚醒剤取締法」「あへん法」「毒物及び劇物取締法」などの法律があります。大麻などの麻薬、覚醒剤などの輸入や製造、あるいは他の人からの受け取り、他の人への受け渡し、所持、使用などは厳しく罰せられます。このように薬物乱用が厳しく罰せられてるのは、本人の心身への悪影響だけではなく、暴力、犯罪、家庭の崩壊など、社会にいろいろな弊害をもたらすからです。

# 薬物から自分を守るために必要なこと

覚醒剤は暴力団の資金源になっていることがほとんどです。  
 最近では、先輩や友人から誘われたり、SNSやコミュニケーションアプリを通じて販売されるなど、私たちの大変身近なところで取り引きされています。

甘い誘い文句には注意!



友達や先輩からすすめられたり、SNSやインターネットサイトを見ても、  
**きっぱりNOと断る!** その勇気が薬物の魔力から  
 あなたの人生を守ります。

誘われたりして悩んだ時は  
 家族や先生、相談窓口  
 に相談してね♪

薬物乱用はとても  
 危険です!!

